

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|           |                          |        |            |
|-----------|--------------------------|--------|------------|
| 団体名       | 長浜市                      | 代表者名   | 浅見 宣義      |
| 担当者部署(属性) | 企画担当                     | 担当者部署名 | 市民協働部市民活躍課 |
| 担当者役職     | 主査                       | 担当者氏名  | 山内 香奈      |
| 住所        | 526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地 |        |            |
| 連絡先電話番号   | 0749-65-8711             |        |            |
| 連絡先E-mail |                          |        |            |

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

|       |  |           |  |
|-------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署     |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号   |  |
|       |  | 連絡先E-mail |  |

#### 1-3. 支援を求める内容

|          |  |     |                |
|----------|--|-----|----------------|
| 支援方法     | 具体的課題への支援  | 事業名 | シェアリングエコノミーの普及 |
| 概要       | 地域内の未利用資源を活用して地域課題の解決につなげるためにシェアリングエコノミーの普及に取り組んでいる。その一環で行う企画に対して助言や支援をいただくもの。 |     |                |
| 支援を求める分野 | シェアリングエコノミー  |     |                |

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|             |               |               |            |              |          |
|-------------|---------------|---------------|------------|--------------|----------|
| 2-1. 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり  | 受付番号          | 変更後の派遣日    | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|             | 有             | 94            | 令和6年8月1日   | 講演           | 実地       |
|             | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より）   | 開始時刻       | 終了時刻         | 内休憩時間（分） |
|             | 令和6年8月5日      | 講演(実地)        | 17時00分     | 21時30分       |          |
|             |               |               |            | 活動時間（分）      | 270      |
| 2-2. 派遣場所   | 会場名           | 民泊OKハウス       | 最寄駅        | 長浜駅          |          |
|             | 所在地           | 滋賀県長浜市高田町15-9 | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩           |          |

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー                      | 積田 有平   |
| 評価                          | 大変よい  |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 講演においては、シェアリングエコノミーについて、成り立ちや具体例を含めて、分かりやすく説明いただいた。また、トークセッションでは参加者も巻き込んでより具体的な話をしていただいた。 |
| アドバイザーへの要望事項                |   |

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|                |                         |       |           |
|----------------|-------------------------|-------|-----------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数  | 20人       |
|                | 属性                      | 企業・団体 | その他(学生など) |
|                | 自治体職員                   | 住民    |           |
| 人数             | 5                       | 13    | 2         |

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

|                        |  |
|------------------------|--|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）  | シェアリングエコノミーの普及にあたり、様々なシェアサービスがあるものの、認知度が高くなく、加えて聞きなれないサービスのため、利用が進んでいない状況がある。シェアサービスの活用事例を増やすには、地域内でのシェアサービスの認知度を高めるとともに、具体的な活用事例やシェアサービスを活用することの可能性などを知っていただくことが必要と考えている。 |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 市民に対して、具体のシェアサービスについて理解を深めてもらうとともに、興味を持たれた方の中から実際にシェアサービスを活用する事例を創出する。   |

|   |   |  |
|---|---|--|
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)               | 市主催のセミナーにおいて、「地方におけるスペースシェアの可能性」と題して、シェアリングエコノミーの成り立ちや様々なシェアサービス、活用のポイントなどを講演いただくとともに、地域の関係者とともにトークセッションとして、講演内容をさらに深めて話し合っていた。   |  |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)              | シェアリングエコノミーについて、サービスの成り立ちから具体的な活用事例までお話いただいたため、参加者の方にシェアサービスの概要や実際に活用するイメージを持ってもらうことができた。   |  |
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | <input checked="" type="checkbox"/> ⑦その他<br>成果物は予定していなかったが、講演資料にはシェアリングエコノミー発展の流れや、具体的なサービス事例を含めていただいております、大変有用なものでした。 |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 特にありません。  |  |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>アンケートの回答や会場での発言から、シェアサービスの利用について前向きな意見が多く、有意義なセミナーであったことがうかがえる。 |  |
| 4-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | <input checked="" type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する<br>セミナーをきっかけに興味を持っていただいた方に対し、地域おこし協力隊と連携し、サービスを活用してもらえよう支援する。 |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿                              | 地域内でのシェアサービスの認知度を高め、活用されるケースを増やしていくことで、多様な働き方の創出や空き家の有効活用など、地域住民が抱える課題解決へとつなげる。   |  |

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

